

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード		1-2-1		事業名	生きいきと学ぶ力の育成事業
担 当	教育委員会学校教育教育部教育推進課指導担当 田口 TEL 211-3861				
全 体 計 画					
事業内容	○体験活動の充実 ・各学校において、子どもたちに豊かな人間性や社会性などをはぐくむために、成長段階に応じて、ボランティア活動、自然体験、社会体験、職場体験、文化体験学習等の体験活動の充実を図る。 ○札幌市教育研究推進事業 ・校長・教頭を含む全市小・中・特別支援学校の教職員が、教育委員会から示された研究項目を選択して授業研究をはじめとする校内研究を基盤とした実践研究を進める。年2回の研究集会を開催するほか、研究成果を研究成果報告書により還元する等により、教職員の資質向上を図り、子どもたちが生き生きと学ぶことができるよう指導の一層の改善に努める。 ○学校研究委託事業 ・学ぶ力の育成をはじめとする学校教育の重点にかかわる課題についての研究を、教育委員会が委託した学校において進め、その成果を普及・啓発することにより、本市の学校教育の充実を図る。		<年度別の事業内容>		
			○体験活動の充実(平成19年度～平成22年度) ・特に中学校においては、職場体験を推進するよう各学校に指導する。 ○札幌市教育研究推進事業(平成19年度～平成22年度) ・札幌市教育研究推進事業において、年2回の研究集会を開催し、公開授業など、各学校の実践の交流を行う。 ・平成21年度・22年度については、新学習指導要領を見据えた研究実践を行う。 ○学校研究委託事業 ・平成19年度:35研究課題に対して、53校に実践研究を委託する。 ・平成20年度:34研究課題に対して、52校に実践研究を委託する。 ・平成21、22年度:研究課題や学校研究委託事業の在り方についても検討を進める。		
事業内容・量・場所	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)		
	○札幌市教育研究推進事業 ・年2回の研究集会の実施 ・研究成果報告書の作成・配布 ○学校研究委託事業 ・研究モデル校:10課題21校 ・研究校:21課題28校 ・研究ベース校:4課題4校で実施		○札幌市教育研究推進事業 ・年2回の研究集会の実施 ・研究成果報告書の作成・配布 ○学校研究委託事業 ・研究モデル校:10課題21校 ・研究校:17課題24校 ・研究ベース校:7課題7校で実施		
事業内容・規模・件数等	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(予算)		
	○札幌市教育研究推進事業(本事業は教育センターの主管となり、今後、連携をとりながら進めていく) ○札幌市研究開発関連事業における「学ぶ力の育成」研究事業 ・[学力向上]研究推進校3校、研究モデル校8校 ・[学校評価の工夫改善]研究モデル校1校、文科省事業実践校21校 ・[教育課程の工夫改善]研究推進校16校、研究モデル校2校、文科省事業実践校3校(小学校外国語活動)		○札幌市教育研究推進事業(教育センターとの連携) ○札幌市研究開発関連事業における「学ぶ力の育成」研究事業 ・[学力向上]研究推進校1校、研究モデル校2校 ・[教育課程の工夫改善]研究推進校5校、研究モデル校2校		

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	1-2-1		事業名	生きいきと学ぶ力の育成事業		
達成目標の状況						
項 目		18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (実 績)	22年度末 (予 定)
中学校における職場体験の実施校率		51%	68.4%	85.7%	74.5%	100%
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)						
■市民との連携、市民参加 教育委員会のホームページにおいて、学校研究委託事業の研究集録を公開している。 ■企業等との連携・協働 [資金協力] (該当なし) [人材協力] (該当なし) [情報協力] (該当なし) [その他の協力] (該当なし) ■市民・企業等が参加しやすい環境づくり (該当なし)						
評 価 (成 果)				課 題		
・中学校においては、職場体験を実施する学校が増え、体験活動の充実につながった。 ・札幌市教育研究推進事業において、札幌市内の教職員が、学校教育の重点等を踏まえた研究活動を日常的に行うとともに、より創意工夫した授業実践を中心とした実践研究が推進され、教職員の資質の向上に努めた。 ・学校研究委託事業で委託を受けた学校は、「札幌市学校教育の重点」や「札幌市教育推進計画」等の学校教育推進上の諸課題について、様々な実践的研究に取り組み、その成果を年度末に発表することなどにより、各学校の教育推進につながり、本市の学校教育の充実と発展に寄与できた。				・職場体験を推進するに当たって、地域によっては事業所がほとんどなく、職場体験の実施が困難な学校がある。 ・札幌市教育研究推進事業において、新学習指導要領を見据えた、新たな研究課題や研究の方向性を探るとともに、子どもたち一人一人の学びを豊かにする日常実践を積み上げる必要がある。 ・学校研究委託事業では、学ぶ力の育成をはじめとする学校教育の重点にかかわる課題の設定と、学校研究をリードする事業の工夫・改善を図る必要がある。 ・21年度、計画段階における職場体験の実施予定率は96%であったが、インフルエンザの影響により年度末の実施率は75%にとどまったことは、対策等も含めて今後の課題である。		
今 後 の 事 業 の 予 定 ・ 方 向						
・札幌市教育研究推進事業において、研究推進体制の充実を図るとともに、研究内容・方法の普段の工夫・改善を図っていく。(本事業は教育センターの主管となり、今後、連携をとりながら進めていく) ・学ぶ力の育成等の研究課題の精選を含め、学校研究委託事業の構造について抜本的な検討・改善を図っていく。						

(単位:千円)

施策体系コード	1-2-1		事業名	生きいきと学ぶ力の育成事業		
事業費の推移						
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計
計画	事業費	—	—	—	—	—
	財源内訳					
	国・道支出金					
	市の債					
	その他の一般財源					
予算	事業費	7,381	6,781	7,651	1,981	23,794
	財源内訳					
	国・道支出金	0	0	0	0	0
	市の債	0	0	0	0	0
	その他の一般財源	0	0	0	0	0
実績	事業費	7,381	6,781	7,651	1,981	23,794
	財源内訳					
	国・道支出金	6,827	6,781	7,651	—	21,259
	市の債	0	0	0		0
	その他の一般財源	0	0	0		0
事業費の進捗率		(H19実績+H20実績+H10実績+H22予算事業費) / (計画事業費)				—
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)						
《全体》						
[19年度]						
[20年度]						
[21年度]						
[22年度]						